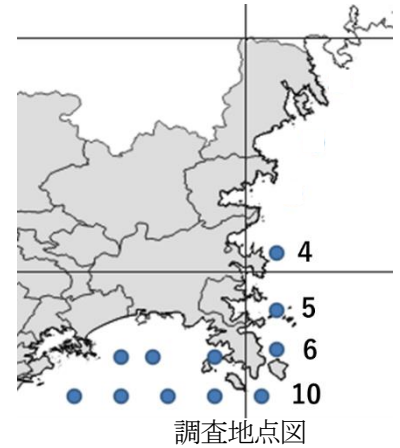


# 令和6年度 牡鹿半島周辺・以北\_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.5)

令和6年8月8日  
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和6年8月2日
- 2 調査地点 右図の4定点(St. 4, 5, 6及び10)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
  - 1) 水温: 表層で22.2~24.5℃の範囲にありました。
  - 2) 貝毒原因プランクトン出現数
    - ・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) が0~10細胞/L確認されました。
    - ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* が0~10細胞/L、*D. acuminata* が0~10細胞/L確認されました。



調査結果表(4定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				8月2日	7月2,5日	8月2日	7月2,5日	8月2日	7月2,5日	8月2日	備考
4	8月2日 11:16 82.8 m	4.0	22.2	0	10	0	150	10	80	20	<i>D. tripos</i> 10 <i>D. mitra</i> 10
5	8月2日 10:35 31.0 m	5.0	22.9	10	10	0	70	0	30	50	<i>D. tripos</i> 50
6	8月2日 9:44 65.6 m	5.0	23.2	0	0	10	150	0	0	60	<i>D. tripos</i> 60
10	8月2日 8:51 83.1 m	10.0	24.5	0	30	10	10	0	0	0	